



板荷中だより

<http://kanuma-school.ed.jp/j-itaga/>

<< 教育目標 >>

- ・自ら考え学習する生徒
- ・思いやりを態度で示せる生徒
- ・何事も全力で頑張る生徒

発行 板荷中学校
住所 板荷2675
電話 64-8151

6月1日(月)～ 「学校の再開」について

4月初めの3日間(8日～10日)を除いた31日間にわたる長い臨時休業が終了し、6月1日(月)より学校の教育活動が再開されます。今後は、下にまとめました「学校における感染防止」を徹底したうえで、生徒の「学びを保障する」こととなります。協働的な学びを行う場としての学校の教育活動を大切にしながら、感染防止に努めていきたいと思っております。

○基本的な対策の徹底 「必ず実施」する

- ・手洗いの実施(登校時、授業の休み時間、給食前、昼休み後、清掃後、部活動後)
- ・消毒の実施(給食指導中及び生徒下校後) ※給食時は2階の教室とトイレのみ実施
- ・自宅での朝の検温の実施(生徒と教職員)
- ・授業中のマスク着用(体育の授業や部活動においてもマスク着用になります)

○集団感染防止 3密のいずれかも「できる限り」作らない。

- ・授業は可能な限り生徒間の距離を確保する。
話し合い活動は、時間を可能な範囲で短くする。
- ・給食は対面を避け、前を向いて食べる。
- ・広い場所での集会等の集まりは距離をとって実施。
- ・教室の換気(授業中や休み時間、天候に応じて開け閉めの調整、エアコン使用時も実施)。
- ・夏休み終了時まで部活動の校外での活動(対外試合や練習試合等)の中止。

○部活動

- ・近距離での密接や体同士の接触を伴う練習の中止。
- ・部員の集合は距離をとって行う。
- ・こまめな手洗い。特に共用の器具や用具を使用したら手を洗う。使用後には消毒する。

また、5月以降にコロナ対策として中止または延期となった行事についても、下にまとめましたのでご覧いただきたいと思っております。なお、5月21日(木)現在の状況になります。

<5月>

- 1日(金) 授業参観、PTA総会、PTA歓送迎会
- 8日(金) 運動会会議、PTA専門部会
- 11日(月) 個人懇談(夏休みに延期)
- 14日(木) PTA家庭教育学級開級式並びに研修会
- 15日(金) 鹿沼地区春季大会
- 16日(土) 鹿沼地区春季大会
- 18日(月) 心臓検診(延期)
- 19日(火) 腎臓検診(延期)
2年生ワークショップ 授業
- 23日(土) 小学校草刈り
- 30日(土) 運動会



手作りの3密を防ぐ透明のシートを貼ったボードです!

<6月>

- 5日(金) 県春季大会
 - 8日(月) 心肺蘇生法講習会(指導者 消防署員)
 - 9日(火) PTA家庭教育学級視察研修
 - 10日(水) 新体力テスト
 - 17日(水) ～自然生活体験学習 17日のみ実施
 - 20日(土) せせらぎプール草刈り
 - 25日(木)・26日(金) 期末テスト 延期
 - 26日(金) 市演劇鑑賞会
- 体育のプールの授業は実施しません。

<7月>

- 1日(水) 3年生家庭科赤ちゃん交流体験学習
- 10日(金) 地区PTA指導者研修会 I
- 11日(土) ～地区総合体育大会
- 25日(土) ～県中学校総合体育大会(夏季)
夏休み中 県立高校一日体験学習

<8月>

- 5日(水) 市中学生広島派遣事業
- 22日(土) 地区少年の主張発表大会(作文審査に変更)
- 23日(日) PTA奉仕作業

<10月>

- 2日(金) 地区学校音楽祭
- 26日(月) 県学校音楽祭中央祭

【延期している行事】

- ・保健関係の検診(内科、歯科、眼科、心臓、腎臓)
- ・2年生のマイチャレンジ【職場体験学習】は3学期に実施予定のため、スキー教室を中止します。

【夏休みの短縮】

短縮される予定です。市教育委員会から連絡があり次第HPにて連絡をします。短縮に伴い終業式、始業式の日も変更になります。

臨時休業中に生徒が思ったことや考えたこと

3月初めからの長期にわたる臨時休業では、これまで経験したことの無い生活があったと思われます。5月20日（水）の登校日に全生徒に聞ききました（学校に関することに限定して聞いています）。

- 多数の生徒が心配にしていたこと・不安に思ったこと。
 - ・いつ学校が始まるのかがわからないまま家で生活をしてきた。
 - ・臨時休業で授業が遅れているため、3月までに取り戻せるのかどうか。（3年生は、勉強は受験までに間に合うかどうか）
 - ・家庭学習が続いていたため学校で授業が始まった時について行けるかどうか。（家庭での学習の取り組み方の差が出てしまうのではないかと）
 - ・家庭では1日の勉強時間が短くなっているため、勉強が遅れているのではないかと。
 - ・部活動はどうなるのだろう。
 - ・学校行事がこれから多く無くなってしまふのか、どうなっていくのか。
 - ・休み中に友達や先生がコロナウイルスにかかってしまったらどうしよう。
- 大切だと気づいたこと
 - ・学校で先生に勉強を教えてもらっていたほうが理解しやすい。
 - ・学校で先生がいて勉強を教えているということは簡単なことではないんだ。
 - ・家で一人で学習することのたいへんさがわかった。
 - ・わからないところがあつた時に友達や先生に聞くことができないので学校は大切だ。
 - ・計画を立てて生活することの大切さに気づいた。
 - ・食のバランスのある給食の大切さに気づいた。
 - ・学校での普段の6時間は長く感じないが、休みが続くと長く感じてしまう。
 - ・学校で決まった時間に勉強したり、運動したりしていることはやはり大切だ。
 - ・改めて友達のいることの大切さ、何気ない日々大切さに気づいた。
- 学校が始まることについて考えたこと
 - ・友達と話しをしたい。
 - ・毎日学校に行くことがどれだけかけがえのないものなのか。一日一日を大切に過ごしていきたい。
 - ・勉強の面で不安になることが多くあつたが、その中でもどう過ごしていくかでこれから変わってくると思う。
 - ・学校で発生したらどうなるのだろう。
 - ・学校が始まっても、手洗い、うがい、マスク、消毒、換気が大切なことを頭に入れることができた。



3ヶ月にわたる長期の休業は、学校においても先の見えないことが多く、その中で、全国的な大会やコンクールの中止、学校での感染を防止する様々な対策、その中で起こる不安を広げるような事件等、生徒にとっても不安や心配が多い中での学校再開です。再開後も、コロナウイルス感染防止という大きな柱があるため、これまでとはちがった学校生活も必要になっています。世界中の誰もが経験したことの無いことが起きているということ踏まえて、一日一日の授業をはじめとする活動を大切にしていけることが今できることだと考えています。また、運動会をはじめ、貴重な体験の場でもある行事が中止せざるを得ない状況になり、それに代わる3密を避けられるような行事を新しく作るということも困難になっていることも事実です。このような状況のため、これまで培ってきた先生と生徒、生徒と生徒との関係を大切にしながら、また違った視点で行事等の在り方を考えていくことも必要になってきているようにも思えます。完全な正解がわからない中ですが、状況に応じて最適解を考えながら全教職員で協力して教育活動を進めていきたいと思っておりますので、改めて、地域の皆さまにもご支援・ご協力をお願い申し上げます。



1日(月) 学校再開
 8日(月)～ 教育相談 (全生徒)
 17日(水) 1年生防災教室
 3年生実力テスト①

30日(火) Q-Uアンケート①
 25日(木)・26日(金)の期末テスト
 ※7月以降に延期します。